

Presario 2210 FDISK・リストア手順

FDISK・リストア作業を実施される前に

- ・作業にあたり、「Quick Restore」と記載のある赤色のCD-ROM(クイックリストアCD、またはリストアCDと呼びます)を、お手元にご準備下さい。
- ・周辺機器 (ハードディスク、メモリ、LANカードやSCSIカード等)を増設している場合、リストアが正常に終了しない場合があります。リストア作業をする場合は周辺機器を取り外してから作業を実施して下さい。
- ・リストア後のWindowsセットアップで、Windows95 ファーストステップガイド表紙記載の**プロダクHD入力が必要となります**。プロダクHDの入力がないとWindowsが起動出来ず、マシンをご利用頂けません。必ずご用意の上、作業を始められますようお願い致します。
- ・リストアを実施するとハードディスク内のデータは全て消去されますので、ご注意下さい。作業前に必ずデータのバックアップをお取り下さい。

再起動の方法について

- ・コンピュータを再起動する場合は、キーボードからCtrl]+[Alt]+[Delete]キー (機種によっては [Del]キー)を同時に1度押します。
- ・この操作を数回繰り返しても再起動しない場合、コンピュータの電源ボタンを4秒以上押し続けることで電源を落し強制終了することができます。強制終了後は10秒以上経過してから電源を入れ起動して下さい。

以下作業手順

1 .BIOSのセットアップデフォルト

まずは、ハードウェア構成を司るBIOSの設定をデフォルト値に戻します。

- 1) 電源投入後、赤いCOMPAQロゴマークが表示されましたら [F10] キーを数回押します。
- 2) 「PhoenixBIOS Setup Utility」が起動しましたら、「Exit」を選択します。
- 3) 「Get Default Values」を選択し、[Enter] キーを押します。
- 4) 「Default Values have been Loaded」と表示されますので、「Continue」を選択します。
- 5) 「Save Changes & Exit」を選択し、[Enter] キーを選択します。
- 6) 「Changes have been saved」と表示されますので、「Continue」を選択します。

以上で、BIOSはデフォルト値に設定されます。



2 .FISK コマンドによる領域の削除

- 1) クイックリストア CD をセットし、マシンを再起動します。
- 2) 言語の選択」が表示されますので、「日本語」を選択します。
- 3) 「重要」という画面で、クイックリストア CD の仕様について説明が表示されますので、「続行」を選択します。
- 4) COMPAQ クイックリストアへようこそ。このユーティリティを使用すると出荷時にインストールされていたソフトウェアを簡単に復元することができます。」
続行しますか」はい / いいえ」と表示されますので、ここでは「いいえ」を選択します。

次に、「クイックリストアを終了してよろしいですか」はい / いいえ」と表示されますので、ここでは「はい」を選択します。

- 5) 画面上に「A:¥>」というコマンドプロンプトが表示されます。
A:¥>**fdisk**」と入力し [Enter] キーを押します。
アルファベットの入力は、大文字/小文字どちらでも構いません。
- 6) 下記のメッセージが画面上に表示されます。

「Your Computer has a disk larger than 512 MB. This version of Windows includes improved support for large disks, resulting in more efficient use of disk space on large drives, and allowing disks over 2 GB to be formatted as a single drive.」

Do you wish to enable large disk support (Y/N).....? []

Y」を選択して、[Enter] キーを押します。

- 7) 下記のメニューが表示されます。
 1. Create DOS partition or logical DOS Drive
 2. Set active partition
 3. Delete partition or Logical DOS Drive
 4. Display partition information
- 8) 現在の領域を解放 (何も無い状態にする) するため、(3) を選択します。下記のような削除のメニューが表示されます。
 1. Delete Primary DOS Partition
 2. Delete Extended DOS Partition
 3. Delete Logical DOS Drive(s) in the Extended DOS Partition
 4. Delete Non-DOS Partition

9) 基本 MS-DOS 領域を削除しますので、「1」を選択し、[Enter] キーを選択して下さい。

10) 下記のようなメッセージが表示されます。

WARNING Data in the deleted Primary DOS Partition will be lost.
What primary partition do you want to delete. []

[] 内に各ドライブにあたる番号 (通常「1」) を入力し、[Enter] キーを押します。
また、ボリュームラベルを求められますので、「COMPAQ」と入力し、[Enter] キーを押します。



最後に「Are You sure」と確認されますので、「Y」を入力し、[Enter]キーを押します。

- 11) 「Primary DOS Partition deleted」というメッセージが表示されます。
[Esc]キーでFDISKのメニューへ戻ります。

以上の操作で、領域が解放されます。

3 .DISK コマンドによる領域の作成

- 1) 下記の FDISK オプションより、領域作成作業に入ります。

1. Create DOS partition or logical DOS Drive
2. Set active partition
3. Delete partition or Logical DOS Drive
4. Display partition information

- 2) (1)を選択します。下記のメニューが表示されます。

1. Create Primary DOS Partition
2. Create Extended DOS Partition
3. Create Logical DOS Drive(s) in the Extended DOS Partition

- 3) (1)を選択します。ドライブチェックが始まりますので、しばらくお待ち下さい。

「 Do you wish to use the maximum available size for a Primary DOS Partition
and make the partition active (Y/N).....? []

- 4) [Y]を入力し [Enter]キーを押すと、再度ドライブチェックが始まります。

- 5) 下記のメッセージが表示されますので、再起動します。

「 You must restart your system for your changes to take effect.
Any drives you have created or changes must be formatted
After you restart. 」

「 Shut down Windows before restarting. 」

以上の操作で領域を作成できます。

4 .フォーマット

作成した領域にファイルシステムを構築します。

- 1) クイックリストア CD をセットし、マシンを再起動します。
- 2) 「言語の選択」が表示されますので、「日本語」を選択します。



- 3) 「重要」という画面で、クイックリストア CD の仕様について説明が表示されます。そこで「続行」を選択します。
- 4) 「COMPAQ クイックリストアへようこそ。このユーティリティを使用すると出荷時にインストールされていたソフトウェアを簡単に復元することができます。」
「続行しますか」 「はい / いいえ」と表示されますので、ここでは「いいえ」を選択します。

次に「クイックリストアを終了してよろしいですか」 「はい / いいえ」と表示されますのでここでは「はい」を選択します。

- 5) 画面上に「A:¥>」というコマンドプロンプトが表示されます。
「A:¥>format c: /u」と入力し [Enter] キーを押します。
はスペースキーを表します。入力は、大文字/小文字どちらでも構いません。
「:」は [Shift] + [] キーで入力可能です。
- 6) 下記のメッセージが表示されます。

```
Warning, ALL DATA ON NON-REMOVABLE DISK  
DRIVE C: WILL BE LOST!  
Proceed with Format (Y/N)?
```

[] 内には「Y」を入力し、[Enter] キーを押します。

フォーマットが始まりますので、100%完了するまでしばらくお待ち下さい。
フォーマットが終了するとボリュームラベルをつけるよう求められますが、空欄のまま
[Enter] キーを押します。

- 7) フォーマット作業が終了しましたら、再起動します。

以上の作業でファイルシステムが構築されます。

5. クイックリストア CD による復元

- 1) クイックリストア CD をセットし、マシンを再起動します。
- 2) 「言語の選択」が表示されますので、「日本語」を選択します。
- 3) 「重要」という画面で、クイックリストア CD の仕様について説明が表示されます。
そこで「続行」を選択します。
- 4) 「COMPAQ クイックリストアへようこそ。このユーティリティを使用すると出荷時にインストールされていたソフトウェアを簡単に復元することができます。」

「続行しますか」 「はい / いいえ」
ここでは「はい」を選択します。

- 5) 機種を選択します。 ご自分の機種を選択します。
- 6) 機種及び続行の確認の後、リストアが開始されます。
- 7) リストアが終了したら、クイックリストア CD を取りだし、再起動します。



6 .Windows95 のセットアップ

- 1) 名前、会社名を入力します。(名前のみでも結構です。)
- 2) 使用許諾契約書を読んだ上で、「同意する」を選択します。
- 3) プロダクトID を入力して下さい。プロダクトID はファーストステップガイドをご確認下さい。
- 4) 「ウィザードの開始」にて「完了」を選択します。
- 5) 「日付と時刻」「Microsoft Exchange」「プリンタ セットアップ」の画面が表示されます。これらの設定は後ほど行えますので、「閉じる」「キャンセル」を選択し、先にお進み下さい。

以上の操作でリストアの完了です。

以 上